

発行：中の島地区町内会連合会
発行日：平成21年11月27日

11月も終わりに近づき、本年も残すところ1カ月余り。
旧暦の“小雪”が過ぎ、中の島から望む“藻岩山”や“手稲山”も冬化粧をし、平地も間もなく雪に覆われる時期となりましたが、皆様のご家庭では冬支度はお済みでしょうか。
新型インフルエンザの流行はやや下火になったようですが、まだまだ安心はできません。
“うがい”や“手洗い”を励行し感染せぬよう注意して元気にお過ごし下さい。

中の島文化祭



“中の島魅力ある地域づくりの会”主催の「第7回中の島文化祭」が11月3日、4日の両日、中の島会館で開催されました。

回を重ねるごと注目度も増し、その作品は一般の方々はもとより児童館・中の島中学校・尚志高校などから絵画、書道、手芸、盆栽、また時代を反映したエコカー等々の出展をいただきました。

いずれ劣らぬ質の高い数多くの作品に来場者が非常に興味深く観賞し、中の島の文化に楽しく触れてみる様子は、文化祭のコンセプトが広く地域に浸透した結果であると思われます。

出展いただきました皆様には、主催者側より深く御礼申し上げます。



中の島再発見の旅

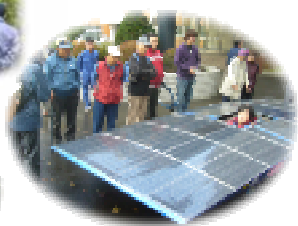


10月21日(水)“中の島魅力ある地域づくりの会”による“第1回中の島再発見の旅”が催されました。

当日、39名の参加者は2条1丁目の豊中公園に集合し精進川河畔を南下、途中で北海道自動車短期大学を訪問し、昭和初期のクラシックカーや近未来のソーラーカーの走行実演、また、学生さん方の各分野にわたる真剣な実習現場を視察し深い感銘を受けました。

その後、1条12丁目の精進の滝では、中邑芳雄氏

から河畔に生い茂る自然林について説明をいただき紅葉巡る精進川の魅力を満喫した一同はこの体験を通じ“住みたい街”“住んで良かった街”を目指す思いを一層強くした一日でした。



飲酒運転疑似体験会



11月19日(木) 北海道自動車学校で実施された飲酒運転根絶キャンペーン推進期間中の飲酒運転疑似体験会に中の島地区各町内会から28名が参加しました。

体験会のカリキュラムは、飲酒運転による交通事故の実態の講話、飲酒運転体験ゴーグルを使用した歩行とドライビングシュミレーターを使用しての運転操作、自動車に乗車した時の視野や動作感覚の鈍化を体験しました。

参加者全員は飲酒運転が交通事故に結びつく可能性が高くなることを再認識させられました。



すこやかサロン



11月18日(水)三区会館、19日(木)一区福祉会館で“あいあい”すこやかサロンが行われました。

三区会館では、「雪道の歩き方」「転倒予防」をテーマとしました。転倒は雪道(屋外)ばかりではなく、家の中でもという話に頷き、冬に向かう季節柄、タイミングの良いサロンであったとの声が聞かれました。

また、一区福祉会館では「抹茶及び黒糖まんじゅう作り」をテーマとし、レシピを見ての挑戦でしたが、悪戦苦闘の末それなりに出来上がり苦労話に花を咲かせながら参加者一同美味しくいただきました。レシピは今後役に立てようと大切に持ち帰っていました。



豊中公園リニューアル意見交換会



11月19日(木) 中の島一区福祉会館において第2回目の“豊中公園全面リニューアル意見交換会”が開催されました。

当日は、札幌市側から8名、中の島の住民からは中の島小学校の先生、幼稚園、保育園の保母さん、お年寄りの代表者等、幅広い年齢層の総勢25名の方々が参加した活発な意見交換会となりました。“住民の創意で作った公園”を願う行政側の配慮により、“子供からお年寄り”そして“身体に障害ある方”すべてが利用出来る“地域住民の意見を集大成した公園”を目指し白熱した意見交換が行なわれました。

今回は、平成22年秋口に工事を着工し、平成23年春の供用開始を目指した最終(案)策定の意見交換を行うこととなりました。

市内どの街区公園にも負けない立派な“我が地区の公園”の完成を心待ちにするものです。



問合わせ先 中の島まちづくりセンター 中の島1条4丁目9-4 821-5841

中の島魅力ある地域づくりの会ホームページ <http://www.nakanoshima.jpn.org/>